

## 宗像市読書のまちづくり推進計画実施シート(後期)

基本理念 「読書でかがやく未来を築くまち」

基本方針1 本は人生のパートナー  
～ライフステージに応じた読書活動の推進と環境づくり～

### (1) 乳幼児期の取組み

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
1	絵本やわらべうたで子育てしませんか  ブックスタート事業を充実させるとともに、親子のコミュニケーションに有効で、子どもの心と言葉を育てる絵本の読み聞かせや、わらべうたの普及を目指します。	ブックスタート おはなし会 子育て支援センターとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診(4か月健診／月2回)時にブックスタートを実施 実施回数:24回 実施数:603組</li> <li>・赤ちゃんのおはなし会 0~1歳児対象／久原分室 実施回数:35回 参加者数:227人</li> <li>・小さい子のためのおはなし会 未就学児対象／久原分室 実施回数:42回 参加者数:499人</li> <li>・おはなし会／久原分室 実施回数:6回 参加者数:65人</li> <li>・おはなし会／深田分館 実施回数:12回 参加者数:78人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診(4か月健診／月2回)時にブックスタートを実施、久原分室とおはなし会についてチラシを配布</li> <li>・発達段階に応じたおはなし会を開催(0~1歳児対象、未就学児対象)</li> <li>・子育て支援センターと連携して、読書活動を推進</li> </ul>
2	せんせい絵本いっぱい読んでね ～保育所・幼稚園・認定こども園における環境づくり～  人格の基礎が形成される乳幼児期に、子どもの保育や教育に携わる保育所・幼稚園・認定こども園で、絵本に親しむための取組みを実施します。	市内保育所、幼稚園、認定こども園への乳幼児の読書活動に関する情報提供 わらべうたや読み聞かせに関する研修会など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内保育所・幼稚園・認定こども園長会で、えほんセット・パネルシアター・エプロンシアターの貸出について説明</li> <li>・市民図書館の図書をはじめ、大型絵本や「えほんセット」等の団体貸出を随時実施 えほんセットの貸出:6回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内保育所・幼稚園・認定こども園長会で読書活動に関する情報提供</li> <li>・市民図書館の図書をはじめ、大型絵本や「絵本セット」等の団体貸出を随時実施</li> </ul>
3	絵本となかよしなろう  乳幼児と保護者が絵本を身近なものと感じ、日常生活の中に絵本の読み聞かせが定着するよう、家庭や地域での読書活動を支援します。	久原分室に読書相談員を配置 子育てサロンへの情報提供や支援 こどもの読書週間企画 おすすめの絵本リスト作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久原分室で読書相談員が、乳幼児を持つ保護者やボランティアなど来館者の相談に対応 相談件数:133件</li> <li>・「こどもの読書週間えほんのへやおはなし会」の実施 実施回数:1回 参加者数:20人 期間中のおはなし会参加者に折り紙のプレゼント</li> <li>・読書月間期間中にえほんのへや15年間の貸出上位の本を展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久原分室で乳幼児を持つ保護者やボランティアなど来館者の相談に対応</li> <li>・「こどもの読書週間」におはなし会を実施</li> <li>・「こどもの読書週間」におすすめ絵本を展示</li> </ul>
4	子どもと一緒に図書館へ行きましょう  子育て世代が何度も行きたくなる図書館サービスを提供します。	絵本の充実 児童サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の除籍、買替、新刊購入を行い蔵書を更新及び周知 ・「0~2歳児向けおすすめ絵本」「えほんのへや15周年企画」「クリスマスプレゼント絵本」をInstagramで発信</li> </ul>	・絵本の除籍、買替、新刊購入を行い蔵書を更新及び周知

(2) 小・中学生期の取組み

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
5	朝読(あさどく)と家読(うちどく)で本の世界を楽しもう 学校における朝読(朝の読書活動)を推進するとともに、家読(家庭での読書活動)を推進することにより、読書習慣の形成を図ります。	朝読事業 家読事業 おすすめの本のリスト更新、周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝の読書活動の時間」を実施 実施学校: 19校</li> <li>・図書館教育担当者研修会で、朝読・家読について積極的な取組みを依頼</li> <li>・読書月間で家読に関するイベント等を実施 実施学校: 12校</li> <li>・小学生読書リーダー養成講座及び中学生読書サポーター養成講座で家読について説明</li> <li>・家読について図書館だよりに掲載するなどして児童生徒及び家庭へ周知 実施学校: 20校</li> <li>・小学生及び中学生向けおすすめ本のリスト追加版No.2を掲示及び配布</li> <li>・小学生及び中学生向けおすすめ本のリスト追加版No.3の作成へ向けて候補本を選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「朝の読書活動の時間」を継続</li> <li>・家読事業を継続</li> <li>・小学生及び中学生向けおすすめ本のリスト追加版No.3の作成へ向けて候補本を選定</li> </ul>
6	本の楽しさ届けます ～保護者や読書推進ボランティアとの連携 小・中学校で絵本の読み聞かせなどの活動を行っている保護者や読書推進ボランティアと連携し、児童生徒に読書の楽しさを伝え、読書活動を推進します。	読書推進ボランティアへの支援 講演会、研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書推進ボランティア団体「理科読 風ぐるま」が、読書月間イベント理科読「まわるまわる クルクルまわる」を実施 参加者: 子ども22人 保護者15人</li> <li>・学校で読書推進ボランティアが読書活動(おはなし会など)を実施 実施学校: 17校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書推進ボランティア団体と連携し、イベントを実施</li> <li>・学校で読書推進ボランティアが読書活動(おはなし会など)を実施</li> </ul>

(3) 高校生期から大人への取組み

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
7	本から学ぼう ～高校生の読書推進 市内の高校と協力して、高校生の読書力を高める活動を支援します。	高校図書館との情報交換 ヤングアダルトコーナーの資料の充実 おすすめの本のリスト更新、周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校図書館に電子図書館利用案内を配布し、高校生の読書活動を支援</li> <li>・ヤングアダルト本を購入し、コーナーに配架</li> <li>・高校生向けおすすめ本リスト追加版を館内に掲示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校図書館と情報交換を行う</li> <li>・ヤングアダルト本を購入し、コーナーに配架</li> <li>・図書館だよりでヤングアダルトコーナーを周知</li> </ul>

8	<p><b>図書館をより深く知ろう ～大学との連携</b></p> <p>市内の大学において市民図書館の認知度を高めるとともに図書館の機能を伝え、学生が読書活動に取り組めるよう支援します。</p>	<p>物流システムによる大学図書館との相互貸借 大学との連携授業、講座、イベント 福岡教育大学ボランティアサポートシステムを活用した学生ボランティア募集</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内大学図書館との相互貸借(物流システム)を実施して資料提供サービスを充実 貸出冊数:30冊</li> <li>・福岡教育大学の司書教諭養成講座で対面とオンラインで授業実施(6月、12月) 受講者数:のべ706人</li> <li>・福岡教育大学、日本赤十字九州国際看護大学で電子図書館体験会を実施 参加者:計18人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内大学図書館との相互貸借(物流システム)を実施して資料提供サービスを充実</li> <li>・福岡教育大学の司書教諭養成講座で授業を実施</li> <li>・福岡教育大学・日本赤十字九州国際看護大学とイベントに関するお互いの実施時期を確認し、チラシ等で学生に周知</li> </ul>
9	<p><b>イベントを楽しみましょう</b></p> <p>市民の学習意欲や読書に対する関心を高め、新たな活動に取り組むきっかけづくりとして、講演会や講座などの事業の充実に努めます。</p>	<p>講演会、利用者の興味や社会の動きに応じた行事の開催 市民活動の発表の場としてのスペースの活用 利用者参加型企画の実施 図書館まつりの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書月間にイベント実施(11月)           <ul style="list-style-type: none"> <li>①町田そのごさん講演会 場所:宗像ユリックス 参加者:98人</li> <li>②読書月間標語・イラスト展示 場所:中央館 標語:38作品 イラスト:11作品</li> <li>③ビブリオバトル 場所:深田分館 参加者:19人</li> <li>④カップケーキを作ってお祝いしよう! 場所:久原分室 参加者:266人</li> <li>⑤本を借りてプレゼントをGET! 場所:須恵分館 参加者:1,768人</li> <li>⑥歴史人物講演会「徳川家康」 場所:宗像ユリックス 参加者:34人 講師:今長谷照子さん</li> <li>⑦理科読「まわるまわるクルクルまわる」(再掲) 場所:宗像ユリックス 参加者:子ども22人 保護者15人</li> <li>⑧電子図書館体験会 場所:中央館、深田分館 福岡教育大学学術情報センター図書館 参加者:計15人</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書月間に講演会を実施</li> <li>・読書推進ボランティア団体と連携し、イベントを実施</li> </ul>
10	<p><b>バリアフリーな読書環境をつくります</b></p> <p>高齢者や障がいのある方が本に親しみ、快適に図書館を利用できるよう、読書環境の整備に努めます。</p>	<p>大活字本、LLブックなどの購入 本の宅配サービスの検討 電子図書館サービスの周知</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大活字本、LLブック、点字図書、電子書籍を購入 大活字本貸出冊数:663冊 電子書籍貸出冊数:22,713冊</li> <li>・本の有料郵送サービスを実施 利用回数:8回(10冊)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大活字本、LLブック、点字図書、電子書籍を購入 ・タブレット、携帯型拡大読書器購入</li> <li>・市民図書館HPIに本のバリアフリーに関するページ作成</li> <li>・本の有料郵送サービス及び心身障害者用ゆうメールを実施</li> </ul>

基本方針2 読書がつなぐ市民の輪  
～市民協働による読書活動の推進～

(1) 地域との連携

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
11	身近な施設で本と出合いましょう ～コミュニティ・センターでの読書活動の推進  市民に最も身近な公共施設で市民活動、地域活動の拠点でもある コミュニティ・センターで読書活動を推進します。	・コミュニティ・センターでの読書推進に係る連携事業の開催 子育てサロンへの読書活動支援	・河東地区コミュニティ・センター主催の冬の文化祭で、職員おすすめ本の紹介文を掲示(須恵分館) ・池野地区コミセン、赤間西地区コミセンで電子図書館体験会実施 参加者:計10人	・須恵分館で、河東地区コミュニティ・センターと連携してイベントを実施 ・子育てサロンやボランティア団体に、市民図書館の図書をはじめ、大型絵本や「絵本セット」等の団体貸出を随時実施
12	読書の楽しさ共有しましよう  個人的に楽しむ読書から楽しみを共有する読書へ進める取組みを実施します。	・ビブリオバトル実施 読書の楽しさを共有できるイベント	・宗像ビブリオバトル倶楽部と協働し、市立中学校でビブリオラリーを実施(9月～10月) 参加者数:約1,014人  ・宗像ビブリオバトル倶楽部主催の中学生ビブリオバトルを支援(12月)  ・読書リーダーが作成した本の福袋を貸出(7月)	・宗像ビブリオバトル倶楽部主催のビブリオバトルを支援
13	みんなで読もう「読書月間」  読書活動の普及啓発を図り市民の参画を推進するため、「読書月間」を設定し、学校や地域と連携して事業に取り組みます。	・読書月間の周知 学校や地域との連携による読書月間行事の実施	・読書月間について、広報、HP、図書館だより、市SNSで周知  ・「読書月間」のイベント開催 市民図書館(No.9参照) イベント実施数:8件 参加者数:2,286人 学校図書館 イベント実施数:114件	・読書月間について、広報、HP、図書館だより、市SNSで周知  ・「読書月間」のイベントを開催

(2) 関係機関や団体との連携・協力

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
14	ボランティア活動を学びませんか ～読書推進ボランティアの育成・支援  市内における読書活動を継続的に発展させるため、読書推進ボランティアを育成・支援します。	・ボランティア養成講座 フォローアップ講座 活動の場の提供	・補修ボランティアに図書館内で補修活動の場を提供 実施回数:11回  ・読書推進ボランティア団体「理科流 風ぐるま」が、読書月間イベント理科読「まわるまわるクルクルまわる」を実施(再掲) 参加者:子ども22人 保護者15人  ・宗像ビブリオバトル倶楽部主催の中学生ビブリオバトルを支援(12月)(再掲)  ・おはなし会昔っコ「民話の会むなかた」主催の民話のおはなし会を支援(3月)  ・むなかた語りの会主催の大人のためのおはなし会を支援(7月、11月、3月)	・ボランティア団体に活動場所の紹介や提供支援  ・初心者のための読み聞かせ講座の開催及び受講後の活動支援

15	<p><b>連携しましょう</b> ～関係機関や読書推進ボランティアとの連携</p> <p>読書活動への市民の参画を図るために、読書活動に関わる関係機関や読書推進ボランティアとの連携を拡大します。</p>	<p>読書推進ボランティアの活動推進 読書推進ボランティア連絡会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書推進ボランティア団体に活動調査を行い、取りまとめた情報の公表及び団体と情報共有</li> <li>・ボランティア活動希望者に読書推進ボランティア団体を紹介 紹介人数:4人</li> <li>・ブックスタートフォローアップ講座開催(7月) 参加者:9人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書推進ボランティア団体に活動調査を行い、取りまとめた情報の公表及び団体と情報共有</li> <li>・ボランティア活動希望者に読書推進ボランティア団体を紹介</li> </ul>
16	<p><b>大島、地島で読書活動をすすめましょう</b></p> <p>市民サービス協働化提案制度により住民で構成された団体への協働委託を引き続き行い、大島、地島での読書活動を推進します。</p>	<p>大島読書支援事業 地島読書支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大島の市民図書館コーナーに毎月本を配達し、「にじの会」と協働で大島の読書支援を実施 配本回数:12回</li> <li>・地島の市民図書館コーナーに毎月本を配達し、「じのしまキャラバン」と協働で地島の読書支援を実施 配本回数:12回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大島・地島の読書活動を支援</li> </ul>
17	<p><b>民活(みんかつ)で図書館サービスを広げます</b></p> <p>民間事業者との協力による事業を展開します。</p>	<p>雑誌スポンサー制度 民間事業者との協力による事業の展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌スポンサー制度実施 スポンサー数:24者 雜誌数:39誌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑誌スポンサー登録の呼びかけ</li> </ul>

**基本方針3 読書と学びを支える図書館**  
～図書館サービスの充実と環境の整備～

(1) 学校図書館の充実

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
18	<p><b>学校図書館を活かそう</b></p> <p>児童生徒が本に親しみ、「読む力」と「調べる力」を身に付け、自主的に読書や調べ学習を行うことができるよう、学校図書館活動の充実を図ります。</p>	<p>学校図書館を活用した授業の充実 学校図書館の計画的利用 校内における読書活動の推進 図書館だよりなどによる広報活動 地島小学校への読書支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書が授業に役立つ資料を収集・提供し授業を支援 小学校:17,924冊、中学校:4,492冊</li> <li>・「図書の時間」等を計画的に利用して学校図書館を活用 小学校:5,527時間、中学校:459時間</li> <li>・学校図書館担当教諭が学校司書と連携授業を実践し指導 略案を提出。略案はタブレット端末共有ドライブに格納 各校から1案、全21案</li> <li>・図書(文化)委員会の児童生徒を中心に各校で読書活動を推進(随時及び読書月間等)</li> <li>・児童生徒向けに図書館だよりを発行し、学校図書館の活動を周知</li> <li>・地島小学校読書支援を実施 実施回数:11回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書が授業に役立つ資料を収集・提供し授業を支援</li> <li>・「図書の時間」等を計画的に利用して学校図書館を活用</li> <li>・図書(文化)委員会の児童生徒を中心に各校で読書活動を推進</li> <li>・児童生徒向けに図書館だよりを発行し、学校図書館の活動を周知</li> <li>・地島小学校読書支援を実施(長期休業期間を除く)</li> </ul>

19	<p><b>教職員のスキルアップ事業に取り組みます</b></p> <p>学校での教育活動において、学校図書館を計画的・継続的に利活用する人材を育成します。</p>	<p>学校司書研修会 図書館教育担当者研修会 教諭と学校司書による連携授業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「図書館利用指導」「読書推進(ブックトーク)」をテーマに学校司書研修会を実施(年6回)</li> <li>・図書館教育担当者研修会を実施(8月) 講師:千葉尊子さん(横浜市矢向小学校教諭) テーマ:児童生徒も教師も楽しく学校図書館の利活用～豊かな学びのカリキュラムデザイン～</li> <li>・学校図書館教育担当教諭と学校司書が連携し、学校図書館を活用した授業を実施、その指導略案を全校で共有 小学校:76時間、中学校:14時間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書研修会を実施。令和6年度のテーマは「授業支援グッズの製作」</li> <li>・図書館教育担当者研修会を実施</li> <li>・学校図書館教育担当教諭と学校司書が連携し、学校図書館を活用した授業を実施</li> </ul>
20	<p><b>公共図書館と連携をすすめます</b></p> <p>資料貸借(物流システム)を推進し、児童生徒の読書活動、学習活動及び教職員の教育活動を支援します。また、児童生徒向け事業を通じ、自ら本の楽しさや大切さを発信、啓発する仕組みを構築します。</p>	<p>物流システムによる資料貸借 調べる学習コンクールの充実 小学生読書リーダー養成事業 中学生読書サポーター養成事業 児童生徒による情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週木曜日(臨時休校及び夏休み等の長期休業期間を除く)に配本車を巡回させ市民図書館及び学校図書館間で資料貸借を実施 貸借冊数:615冊</li> <li>・調べる学習コンクールを開催 応募数:3,002作品、市賞受賞45作品うち全国コンクール入選12作品</li> <li>・小学生読書リーダー養成講座を実施 参加児童:27人</li> <li>・中学生読書サポーター養成講座を実施 参加生徒:11人</li> <li>・読書リーダー及び読書サポーターが中心となり、図書(文化)委員会の児童生徒が、校内での読書推進活動を実施(随時及び読書月間等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週木曜日(長期休業期間を除く)に配本車を巡回させ市民図書館及び学校図書館間で資料貸借を実施</li> <li>・調べる学習コンクールを開催し、児童生徒のアクティヴ・ラーニングを推進</li> <li>・小学生読書リーダー養成講座を実施</li> <li>・中学生読書サポーター養成講座を実施</li> <li>・図書(文化)委員会の児童生徒を中心に校内での読書推進活動を情報発信</li> </ul>

	役に立つ学校図書館づくりをすすめます	資料購入費の確保 読書活動や調べ学習に対応できる資料の充実 学校司書の継続配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立学校に児童生徒用図書及び生徒用雑誌を購入 購入冊数 図書:5,123冊 雑誌:186冊</li> <li>「小中学生向けおすすめの本のリスト」候補本や調べ学習等で利用する資料を中心に購入</li> <li>市立学校(地島小を除く)に学校司書19人を配置</li> <li>市立学校に電子図書館を導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財源による児童生徒用図書、雑誌の予算は令和5年度と同額(1,015,000円)で確保</li> <li>充実した蔵書構成にするため資料を更新</li> <li>市立学校(地島小を除く)に学校司書19人を配置</li> </ul>
21	児童生徒が読書を楽しむとともに、学習で本を有効に活用できるよう、読書センター、学習センター、情報センターとしての機能を持った学校図書館を整備します。			
22	学校図書館の効果的・効率的な管理運営に取り組みます  地域の実情を考慮しながら、学校における読書活動のさらなる活性化を目指し、学校図書館の運営体制の充実を図っていきます。	学校図書館の段階的な地域開放について検討  宗像市民図書館協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民図書館協議会を開催し、図書館運営等について審議(6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民図書館協議会を開催し、図書館運営等について審議</li> </ul>

(2) 市民図書館サービスの充実

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
23	身近な施設に図書館サービスを広げます  市民の誰もが、いつでもどこでも本に親しめる環境を整備するため、コミュニティ・センターにおける図書館サービスの拡大を図ります。	サービス拠点の整備推進  身近な施設での図書館資料の貸出、返却サービス展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由ヶ丘及び赤間地区コミュニティ・センターにおける貸出・返却サービス、池野、岬、吉武地区コミュニティ・センターでの返却サービスを実施 貸出冊数:8,603冊 返却冊数:21,683冊</li> <li>赤間駅、東郷駅、サンリブくりえいと宗像店、市役所における返却ポストの実施 赤間駅回収:356回 13,389冊 東郷駅回収:356回 10,149冊 サンリブ回収:305回 20,099冊 市役所回収:188回 2,144冊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由ヶ丘及び赤間地区コミュニティ・センターにおける貸出・返却サービス、池野、岬、吉武地区コミュニティ・センターでの返却サービスを実施</li> <li>赤間駅、東郷駅、サンリブくりえいと宗像店、市役所における返却ポストの実施</li> </ul>

24	<p><b>配本システムを活用します</b></p> <p>図書館の各種配本システムを活用し、市民の読書環境の充実に努めます。</p>	<p>配本システムの推進 大学図書館との相互貸借 県内図書館相互貸借 県立図書館遠隔地貸出、返却サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民図書館中央館・分館と自由ヶ丘・赤間地区コミュニティセンター、大島、地島、市内2大学図書館間の配本を実施 配本回数:約278回</li> <li>・市内2大学との相互貸借を毎週水曜日に実施 貸出冊数:34冊</li> <li>・毎週金曜日に、県の配本車が県内図書館との相互貸借本を運送 貸出冊数:622冊 借受冊数:3,015冊</li> <li>・県立図書館遠隔地貸出、返却サービスを実施 貸出冊数:1,240冊 返却冊数:348冊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民図書館中央館・分館と自由ヶ丘・赤間地区コミュニティセンター、大島、地島、市内2大学図書館間の配本を実施</li> <li>・市内2大学との相互貸借を毎週水曜日に実施</li> <li>・毎週金曜日に、県の配本車が県内図書館との相互貸借本を運送</li> <li>・県立図書館遠隔地貸出、返却サービスを実施</li> </ul>
25	<p><b>ICTを活用したサービスをすすめます</b></p> <p>市民がより早く適切に情報を入手できるよう、図書館内におけるインターネット利用などのICT環境の充実に努めます。また、電子書籍の導入について検討します。</p>	<p>図書館内ICT環境の充実 電子図書館サービスの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用カードの電子申請開始 新規登録:19件 登録継続:8件</li> <li>・デジタルカード導入</li> <li>・来館者アンケートの電子回答導入</li> <li>・中央館1FにWi-Fi設置</li> <li>・電子書籍を提供 貸出冊数:22,173冊 閲覧冊数:75,566冊</li> <li>・電子図書館サービスの利用対象者拡大</li> <li>・OPACで電子書籍を検索できる機能、電子図書館で予約した本の準備ができる通知メールを受信できる機能追加</li> <li>・電子図書館サービス周知のため、体験会実施 実施回数:7回 参加者数:33人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子図書館サービス提供</li> <li>・各館にタブレット導入</li> </ul>
26	<p><b>図書館から情報発信します</b></p> <p>ホームページやチラシ、市広報紙などを活用し、図書館のさまざまなサービスや読書活動に関する情報を積極的に発信します。</p>	<p>図書館ホームページの充実 読書活動情報の発信 図書館だよりなどの作成と配布</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ホームページやフェイスブック・LINE・ちらし・市広報紙などを活用し、蔵書や図書館サービスなどさまざまな情報を発信</li> <li>・図書館だより(毎月)や各種イベントのチラシ作成、配布、掲示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各情報媒体を活用して情報を発信し、図書館サービスや読書活動を周知</li> <li>・図書館だよりや各種イベントのチラシ作成・配布</li> </ul>

	市民ニーズに応えることができる情報を整えます	資料購入費の確保 計画的な蔵書構築 地域情報や市のユネスコ世界文化遺産登録関連資料の収集と提供	・定期的に市民図書館の蔵書バランスを考慮しながら資料の購入及び除籍を実施 購入冊数 8,916冊(図書及び雑誌) 除籍冊数 8,184冊(図書及び雑誌)  ・地域情報に関する資料等は中央館の地域情報コーナー、世界遺産登録関連資料については主に深田分館で収集・提供 中央館地域情報コーナー受入冊数:57冊 深田分館世界遺産コーナー受入冊数:4 冊 ・深田分館で郷土史家収集資料約800冊を公開	・計画的な資料購入及び除籍 ・地域資料の収集及び提供
27	市民の読書支援、生涯学習、生活情報入手の拠点施設として、幅広く資料を収集するとともに、読書のまちにふさわしい機能を持つ環境を整備します。			

(3) 適切な図書館運営

No	事業	取組み	実績(令和5年度)	計画(令和6年度)
29	図書館の効果的・効率的な管理運営に取り組みます  読書環境を充実させるため、図書館に対する市民ニーズや地域の特性をふまながら、効果的・効率的な図書館運営に取り組んでいきます。	来館者アンケート及びサービス向上に向けた調査研究及び実施 宗像市民図書館協議会 窓口業務委託	・来館者アンケートを実施し、サービス向上に反映(来館者に浸透していない取組みについて、令和6年度の図書館だよりで周知予定) 全体的な満足度:76%  ・宗像市民図書館協議会を開催し、図書館運営等について審議(6月)(再掲)  ・市民図書館の窓口業務を長期契約により委託(R3~R6)	・来館者アンケート等により市民ニーズを調査 ・協議会を開催し、図書館運営等について審議 ・市民図書館の窓口業務を長期契約により委託(R3~R6)
30	図書館を安全・快適に整備します  市民に快適な読書環境を提供し図書館の機能向上を図るため、施設の改修を宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画に沿って適宜行います。	計画的な施設及び設備の改修	・日常的に施設及び設備をメンテナンス ・中央館のLED化 ・中央館1FにWi-Fi設置(再掲)	・日常的に施設及び設備をメンテナンス